

- 問1 894年に、唐の国力の衰退や往復の危険性を理由として、遣唐使の停止を宇多天皇に提案した人物は誰ですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
1. 平清盛 2. 菅原道真 3. 藤原道長 4. 足利義満
- 
- 問2 12世紀半ばの保元の乱などで後白河天皇側に従って戦い勝利を取めた後、武士として初めて太政大臣となり政治の実権を握った人物として適切なものはどれですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 平清盛 2. 平将門 3. 藤原清衡 4. 源頼朝
- 
- 問3 8世紀の正倉院に見られるような大陸の影響が強い国際的な文化から、10世紀以降の日本的な特質を持つ文化へと変化した主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 宋との貿易が活発化したことで、新しい中国の文化が大量に流入し、それらが日本の伝統的な様式と完全に融合して新しい国際文化となった。
2. 武士が政治の実権を握ったことで、それまでの華やかな大陸風の文化が否定され、質実剛健な日本独自の文化が推奨された。
3. 遣唐使の廃止により中国との公的な交流が途絶えたことで、日本の風土や感性に合わせた独自の生活様式や文化が貴族の間で定着した。
4. 仏教が庶民の間に急速に広まった結果、寺院の建築や仏像の制作において大陸の模倣を禁じる法律が制定された。
- 
- 問4 藤原氏や平清盛の家系図を分析すると、彼らは天皇との婚姻関係を極めて重視していたことがわかります。彼らが自分の娘を天皇と結婚させ、その子どもを天皇に即位させようとした政治的な目的は何ですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 天皇の母方の親戚である「外戚」という立場を得て、後見人として政治を動かすため。
2. 武家や貴族の反乱を抑えるために、軍事指揮権を天皇から完全に委譲させるため。
3. 仏教の力で国を治めるために、自らの娘を法皇の補佐役として送り込むため。
4. 天皇家の血統を自らの家系に塗り替え、自らが新しい天皇として即位するため。
- 
- 問5 平安時代末期、武士として初めて太政大臣の官職に就き、政治の実権を握った人物は誰ですか。この人物は、現在の神戸市にあたる大輪田泊を整備し、中国との貿易を積極的に進めたことでも知られています。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
1. 平清盛 2. 北条時宗 3. 足利義満 4. 源頼朝
- 
- 問6 保元の乱と平治の乱という二つの大きな戦いを経て、武士として初めて太政大臣という最高位の役職に就き、中央政治の実権を握った人物は誰ですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 足利尊氏 2. 源頼朝 3. 平清盛 4. 北条時政
- 
- 問7 「この世をば わが世とぞ思ふ 望月の かけたることも 無しと思えば」という歌について、この歌を詠んだ藤原道長が、自分の権力を「欠けることのない満月」に例えることができた理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 和歌山県公立入試 類似)
1. 自身の娘を次々と天皇の后にし、天皇の外祖父（母方の祖父）として絶対的な権力を手にしたから。
2. 武士の力を背景に、対立する貴族をすべて追放して朝廷の役職を独占したから。
3. 仏教を保護し、平等院鳳凰堂を建立して民衆から圧倒的な支持を得たから。
4. 遣唐使を廃止したことで大陸の影響を排除し、独自の日本文化を完成させたから。
- 
- 問8 藤原氏や平氏の家系を記した系図を確認すると、藤原道長や平清盛が、自分の娘と天皇の間に生まれた皇子を次々と即位させている様子がうかがえます。このように、天皇の母方の親類として政治に影響力を及ぼす立場を指す言葉を選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. 寄進 2. 執権 3. 外戚 4. 守護
- 
- 問9 平清盛が、瀬戸内海の航路を整備し、大輪田泊を改修してまで日宋貿易に力を入れた理由の一つに、当時の中国（宋）の進んだ文化を取り入れることがありました。この貿易によって日本にもたらされた輸入品の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. 綿織物・朝鮮人参・青磁 2. 宋銭・陶磁器・書籍 3. 生糸・鉄砲・キリスト教 4. 硫黄・刀剣・漆器
- 
- 問10 院政が行われていた時期、皇位継承や摂関家の内紛に武士が動員されるようになり、武士の政治的地位が高まるきっかけとなった1156年の出来事として正しいものを選んでください。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 保元の乱 2. 平治の乱 3. 治承・寿永の乱 4. 承久の乱
- 
- 問11 12世紀の東北地方において、平泉を中心に独自の文化を築いた奥州藤原氏が、極楽浄土を地上に表現するために建立した建築物があります。内外を金箔で覆った豪華な装飾が特徴的な、この阿弥陀堂の名称として正しいものを次のうちから選びなさい。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
1. 中尊寺金色堂 2. 法隆寺五重塔 3. 平等院鳳凰堂 4. 東大寺大仏殿
- 
- 問12 8世紀から9世紀にかけて、朝廷が東北地方への支配を拡大していく過程で、蝦夷の抵抗を抑え込むために坂上田村麻呂が任命された役職は何ですか。 (2020年 島根県公立入試 類似)
1. 摂政 2. 防人 3. 太政大臣 4. 征夷大將軍
- 
- 問13 平安時代中期に藤原氏が確立した「摂関政治」において、彼らが政治の実権を握り続けるために用いた最も主要な手段として適切なものはどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. 天皇の地位を退いた後に「上皇」となり、院庁と呼ばれる役所を通じて、現役の天皇に代わって実権を振るった。
2. 中大兄皇子が天智天皇として即位した際に、律令に基づいた天皇中心の中強集権的な政治改革を主導した。
3. 地方の有力な武士団を直接組織し、武力によって反対勢力の貴族を排除することで、摂政や関白の地位を世襲した。
4. 自身の娘を天皇のきさきとして送り込み、その間に生まれた子を次の天皇に立てることで、天皇の親戚（外戚）として政治を補佐した。
- 
- 問14 1156年に起こった保元の乱に続き、その3年後の1159年に発生した、源氏と平氏の対立を背景とする政変について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 源頼朝が壇ノ浦の戦いで平氏を滅ぼし、のちに征夷大將軍に任命されて鎌倉幕府を開くきっかけとなった。
2. 足利尊氏が後醍醐天皇による建武の新政に反旗を翻し、京都に武家政権を樹立するきっかけとなった。
3. 後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして挙兵したが敗れ、幕府の支配力が西日本まで及ぶきっかけとなった。
4. 平清盛が源義朝を破って勝利し、のちに武士として初めて太政大臣に任命され、平氏が政権を握るきっかけとなった。